

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについて所信を聞き、報告や説明を求め疑問点をたずねることです。



本木敏明議員

## NPO問題

**へりポート建設は知っていたか**  
**あれよ、あれよという間に出来上がった**

**問** 議会調査特別委員会での元総務課長の発言によると、へりポート建設は24年度になって行われ、目的や誰の許可なのかも分からず、数千万円もかかったとされている。

役場の管理能力欠如の最たるものだと思うが、内容を示せ。

**佐藤町長** 建設会社の資料によると、工事費1300万円、工期は24年4月から8月30日までである。

**問** 数カ月の工期と1千万円もかかる構築物について、担当者や職員が目にしたか、経緯を示せ。

**甲斐谷副町長** 24年4月に何らかの工事をしてい

る報告を受け、現場に急行した。現場で業者からへりポートであると聞き、山田にいなかった岡田代表に電話連絡したところ、岡田代表は「前総務課長と協議済みである」と話した。「聞いていないので確認するまで中止せよ」と話したが、回答は「緊急雇用の事業ではない。町には迷惑をかける」という内容であった。その後、現場の工事に立ち会うことはなく、あれよ、あれよという間に出来上がった。

なお、元総務課長を確認したところ、そのような約束はしていないとのことだった。

## 役場の体質改善が必要では 提言に則して改善目指す

**問** 第三者調査委員会は、役場内における情報の共有と横の連絡や縦の信頼関係などに問題があったと指摘している。役場の仕事は、指示は出すが、結果や成果の確認はあまりしない。自分の担当以外には関係がないという体質があり、それも今回のNPO問題を大きくした一因ではないのか。

**佐藤町長** 混乱のきわみとはいえ、職員の仕事ぶりに縦横の関係が欠落していたことは否めない。

他市町村などの先進的な事例などを参考にし、担当課を越えた自由で活発な議論ができる体質を管理職会議の中に醸し出したい。第三者調査委員会の提言に則して改善を目指す。



B & G 体育館前に建設されたヘリポート

## 前執行部と県の責任は

**責任の求め方を検討していく**

**問** 前町長や前副町長ら当時の執行部の責任を問う町民の声は、日に日に大きくなってきている。前任者も認めていることでもあり、物的な形での責任を示さなければ、もはや町民感情は収まらないが、どう対処するか。

**佐藤町長** 法律的に難しい問題であるが、十分な検討が必要と考えている。

**問** 県は、法人の23年度の

完了検査を再度行うようだが、裏を返せば県が行った検査の不適格さを自ら認めたも同然といえる。そうした県の責任を認めさせた上で、返還金の一部負担を主張すべきではないか。

**甲斐谷副町長** 確かに一回目の検査を見越した県に責任があることはそのとおりである。一部負担の要求は政治レベルでは主張するが、難しさも含んでいる。